各学類のカリキュラム例は平成 29 年度入学生の例を表しています。

国際教養学類

学類コア科目　Global Studies、Practical Writing

自由選択科目

外国語系　：異文化理解、英語理解、時事英語、フランス語、ドイツ語、LL 演習
国語系　：作品熟読、古典講読、国語表現
数学系　：数学演習Ⅰ・Ⅱ
地歴・公民系：現代社会研究、世界史研究、日本史研究、地理研究
芸術系：美術：文系素描Ⅰ・Ⅱ

授業を通じて、発信型のコミュニケーション能力を身につけられることが、一番の特色です。多様な科目の履修に加え、外国語学習はハイレベルな内容に挑戦し、幅広い教養を身につけて発信することを目指します。

外国人の先生の授業を３年間継続して受けることができます。

国際教養学類のカリキュラムの一例（科目ごとの幅は週当たりの時間数を示す）

1年次	国語総合	現代社会	数学Ⅰ	数学Ⅱ	数学A	物理基礎	化学基礎	生物基礎	体育	保健	美術Ⅰ	コミュニケーション英語Ⅰ	英語表現Ⅰ	家庭基礎	社会と情報	GLOBAL Ⅰ	ロングホームルーム
2年次	現代文B	古典	世界史B	地理A	文系数学Ⅱ	文系数学B	化学研究Ⅰ	生物研究Ⅰ	体育	保健	芸術	コミュニケーション英語Ⅱ	コミュニケーション英語Ⅲ	英語表現	Global Studies	フランス語	GLOBAL Ⅱ	ロングホームルーム
3年次	現代文B	古典	世界史B	総合数学A	総合数学B	生物研究Ⅱ	化学研究Ⅱ	体育	コミュニケーション英語Ⅲ	総合英語	Practical Writing	世界史B研究	LL演習	現代社会研究	総合的な学習	ロングホームルーム	

国際教養学類　３年次生　本倉佳世子（高梁市立高梁中学校出身）

私は単に他の教科と比べて英語が得意だったという理由で国際教養学類を選んだのですが、城東の国際教養学類には、英語がもっと好きになるような授業がたくさんあります。グローバルスタディーズの授業では、英語での劇やディベート、ディスカッションなどを行います。また、異文化理解の授業では、フランス、韓国、グアテマラなど、世界各国の文化について、ビデオやテキストを通して学びます。英語を話す機会が多く、エッセイも書くので、「書く・読む・聞く・話す」力が総合的につきます。私は今では、将来英語を使って人とコミュニケーションを図る仕事に就きたいと思うようになりました。これからも日々英語に親しんで過ごしていきたいです。

音楽学類

学類コア科目　音楽理論、ソルフェージュ

自由選択科目

芸術系：音楽：ピアノ、声楽、和声学、音楽史、アンサンブル、弦楽アンサンブル、作曲家研究、伴奏法、新曲視唱、音楽基礎・発展演習、オペラ鑑賞法合唱、総合実技演習、SJPP
国語系　：国文法特講、古典講読
外国語系　：英語精読、英語講読、LL 演習
地歴・公民系：現代社会研究、世界史研究、日本史研究

国立大学教育学部を目指すAさん（科目ごとの幅は週当たりの時間数を示す）

2年次	現代文B	古典	世界史B	地理A	文系数学Ⅱ	文系数学B	化学研究Ⅰ	生物研究Ⅰ	体育	保健	音楽Ⅱ	音楽理論Ⅰ	ソルフェージュⅠ	グローバルミュージック	コミュニケーション英語Ⅲ	コミュニケーション英語Ⅱ	英語表現Ⅱ	GLOBAL Ⅱ	ロングホームルーム
3年次	現代文B	古典	世界史B	総合数学A	総合数学B	化学研究Ⅱ	生物研究Ⅱ	体育	音楽鑑賞法	音楽理論Ⅱ	ソルフェージュⅡ	コミュニケーション英語Ⅲ	英語表現Ⅱ	現代社会研究	新曲視唱	総合的な学習	ロングホームルーム		

私立音楽大学を目指すBさん

2年次	現代文B	古典	日本史B	世界史A	ピアノⅠ	声楽Ⅰ	和声学Ⅰ	音楽史	アンサンブル	合唱Ⅰ	SJPP	体育	保健	音楽Ⅱ	音楽理論Ⅰ	ソルフェージュⅠ	グローバルミュージック	コミュニケーション英語Ⅲ	コミュニケーション英語Ⅱ	英語表現Ⅱ	GLOBAL Ⅱ	ロングホームルーム
3年次	現代文B	古典	日本史B	ピアノⅡ	声楽Ⅱ	和声学Ⅱ	作曲家研究	伴奏法	合唱Ⅱ	SJPP	体育	音楽鑑賞法	音楽理論Ⅱ	ソルフェージュⅡ	コミュニケーション英語Ⅲ	英語表現Ⅱ	オペラ鑑賞法	音楽発展演習	総合的な学習	ロングホームルーム		

音楽学類（国公立型）　３年次生　山本 暁　（岡山市立瀬戸中学校出身）

音楽学類ではソルフェージュや聴音などの授業があり、音楽の勉強をより専門的に学ぶことができます。

僕の選んでいる国公立型の時間割では音楽の授業に加えて、一般教科の授業もあり環境がとても整っているので、自分のやる気次第でどんどん能力をつけていくことができます。

そして、中庭コンサートなど音楽学類にしか出来ない行事は、クラスメイトとの特別な思い出にきっとなるはずです！

音楽学類（私立型）　３年次生　松北優里（岡山市立芳田中学校出身）

私は、現在音楽学類・私立型を選択しています。私立型は理数科目がなくなり、その分音楽の専門的な知識をたくさん学ぶことができます。くらしき作陽大学の素晴らしい授業・レッスンを聴講できる SJPP、マンツーマンで専門の先生に教わるピアノ・声楽の授業やさまざまな編成で取り組むことのできるアンサンブルの授業など、城東でしか学べない魅力的なカリキュラムとなっています。いろいろな形で音楽と向き合う仲間たちから刺激を受けながら、自分の夢の実現に大きく近づける環境が、音楽学類には整っています。私はこの学類を選択して、音楽に囲まれ充実した毎日を送っています。